

平成21年度地域材活用木造住宅振興事業による展示住宅の概要(平成22年度成果報告)

(事業者番号0629)

事業者名:小野工業株式会社

展示住宅の建設地住所:長野県上伊那郡辰野町小野1270-15

事業者連絡先:0120-46-2256

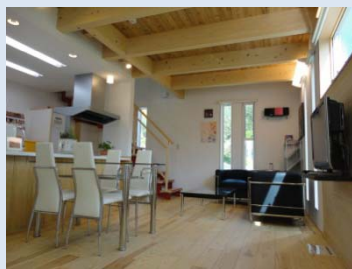
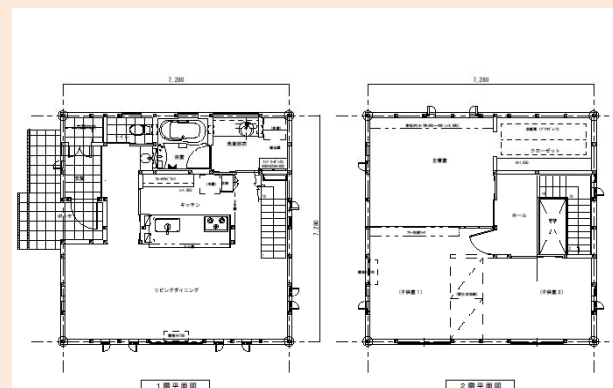
使用した地域材の名称:信州木材認証

建設工事費(主体工事費):2400万円(うち補助金400円)

地域材の使用箇所:構造材(土台・柱・梁)、造作材(床・壁・天井)



<展示住宅の平面図>



<展示住宅の仕様等>

- ①床面積:(1階)51.13㎡、(2階)51.34㎡
- ②外観:遮熱型特殊塗り壁模様仕上げ(外断熱塗壁方式)
ハイブリッド型小型風力発電装置、太陽光発電システム搭載
- ③構造(部位毎の建材、寸法等):
土台・大引・柱(県産桧/105×105)
梁(県産桧/105×150,180,210,240,300,330)
床/桧・杉・安曇野赤松無垢フローリング
t=15mm,30mm
- ④断熱性能:※基礎/EPS外張断熱
※屋根/トリプル断熱
セルロスファイバー吹込100+EPS25+遮熱シート4
※外壁/トリプル断熱
セルロスファイバー吹込100+EPS25+遮熱塗材25
- ⑤展示期間:平成22年11月~平成29年10月

<展示住宅の特徴>

- ① 県産桧・赤松等の無垢材、漆喰等の塗り壁、自然塗料など、人生を共に過ごす家だから、心地良く、穏やかな素材にこだわります。
- ② 床の段差の解消、土壌蓄熱式輻射床暖房による温度差の解消(ヒートショックの予防)など、カラダにやさしい設備を採用。
- ③ 自然エネルギー(太陽光発電システム、小型風力発電システム)で自ら電力をつくり、省エネ性能に優れた家電を効率良く生活に使用することで、100%の電力自給自足を達成できるスマートハウス。

<平成22年度の成果>

- ①来場者数(平成22年11月~平成23年3月): 132 名
- ②来場者の主な声:
 - ・玄関を入った瞬間に暖かく、足の裏から暖かさを感じる。
 - ・木の香りが心地良く、塗り壁が落ち着いた雰囲気癒される。
 - ・外観に比べて中が広く感じ、採光や風の流れが工夫され、使い易い間取り。

